

【今後の調査・施策に関する主な意見】

◇生活バス四日市 西脇 委員

平成 22 年 4 月から協賛事業者が 1 社辞退で、運営が厳しくなる。公共的なものには地方税の減免をしていただきたい。

コンビナートにおいては、企業の通勤バスとタイアップしながら前へ行くことができないか話をする場の申し入れがあったので、行政からテーブルをつくっていただきたい。

◇三重県旅客自動車協会 景山 委員

安全・安心を考えると、タクシーを電話で呼んでいただいて、タクシー利用券を活用した、きめ細かな個人のニーズに合ったタクシー利用をぜひとも考えていただきたい。

◇生活バス四日市 西脇 委員

住民が乗合的にワンボックスカーぐらいで本当に必要な利用者を輸送する。これが有料か無料かという方向でやればよいと思う。そういうのを四日市の特色ある一つのやり方で、住民同士が乗り合いを運行できるようなことも将来の目標に上げていただきたい。

資料の修正、アンケートの集計に関する意見は省略